

# 「今とこれから」を考えるつどい

## ～生活相談と一体となったセーフティネット貸付の課題と展望～

昨今、「貯蓄から投資へ」が叫ばれており、2人以上世帯の平均貯蓄額は1901万円と4年連続の増加となっています。

他方、勤労世帯の約1割、母子世帯では約3割が貯蓄ゼロという格差社会日本の現実があります。(2022年総務省家計調査報告)

貯蓄がない世帯は、車の購入、卒業・就職、転居、事故、病気など一時的にまとまった資金が必要な場合、借入に頼らざるをえません。そのため、一時的かつ高額な家計支出を平準化する機能をもつ貸付制度の重要性が高まっています。

今回、「顔の見える貸付のセーフティネット」として生活相談・貸付事業を実施する団体と研究者が集まり、事業の現状と課題、将来展望について考えるつどいを開催します。

かつての多重債務問題から生活困窮問題へと社会的課題が変化した中で、セーフティネット貸付の実践を踏まえ、これからの家計のあり方や生活困窮者支援の実効性を高める方策を考えます。

### 第1部 生活相談・貸付事業への期待と提言



**角崎洋平** 日本福祉大学准教授  
福祉政策理論、福祉的貸付、家計改善支援等を研究



**佐藤順子** 佛教大学講師  
生活福祉資金や母子家庭支援施設利用者の家計相談のあり方を研究



**小関隆志** 明治大学教授  
ソーシャル・ファイナンスによる金融包摂を研究

### 第2部 事業の現状と将来ビジョンを語る

報告団体

一般社団生活サポート基金

生活クラブ千葉：くらしと家計の相談室

みやぎ生協：くらしと家計の相談室

消費者信用生協

— \* — \* — \* — \* — \* — \* — \* — \*

<u>日時</u>	2024年3月16日(土) 午後1時半～4時半
<u>会場</u>	盛岡市中ノ橋通 1-1-10 プラザおでって 3階おでってホール
<u>参加費</u>	無料
<u>参加申し込み方法</u>	別紙申込用紙にて FAX またはメールにてお申込み下さい。 ファックス 019-653-6699 電話 019-653-0001 (つどい事務局)
<u>主催:事務局</u>	消費者信用生協 盛岡市南大通 1-8-7 (担当:総務部 八重畑)

※参加は会場出席のみとなります。(オンライン参加はできません)

— \* — \* — \* — \* — \* — \* — \* — \*

月 日

## 生活相談・貸付事業 今とこれからを考える集い 参加申込用紙

(FAXまたはメールでお申し込みください)

**お申込先** 【FAX】 送信先 ファックス番号：019-653-6699

【メール】 アドレス yaehata@iwate-cfc.or.jp

**所属 機関・団体名** \_\_\_\_\_

**ご連絡先 電話番号又は Email** \_\_\_\_\_

	お名前	所属・役職
1		
2		
3		

※ 準備の都合上、3月14日(木)までにお申し込み願います。

### 会場案内

盛岡市観光文化交流センター「プラザおでって」：岩手県盛岡市中ノ橋通1丁目1-10



### バスのご案内

JR盛岡駅前バス6番のりば「盛岡バスセンター行き」に乗車、または16番のりばから「盛岡中心市街地循環バスでんでんむし左回り」に乗車、いずれも「盛岡バスセンター前・13番のりば」下車、徒歩2分です。

### お問い合わせ先

消費者信用生活協同組合 総務部 八重畑(ヤエハタ)

FAX019-653-6699 電話 019-653-0001